



議会だより

なよろ



増刊号

令和6年10月1日発行

令和6年7月8日～12日実施

市民との意見交換会

報告



駅前交流プラザよろーな

名寄市民文化センター



名寄市議会
ホームページ



も
く
じ

- ◎ 各会場からいただいたご意見 2 ～ 10
- ◎ 議長あいさつ 11
- ◎ 「市民との意見交換会」 アンケート結果 12

公共交通について

Q AIオンデマンドバスについて、最大19時にしてくれるともっと活用できると思う。オンデマンドバスを知らない人が多い。カタカナを使うと読まず理解できない。良いもののにうまくいっていない印象。(文)

A 現在の運行時間は17時までだが、適宜見直しを行うものと聞いている。要望については行政に伝えていく。



Q 智恵文には学童保育所がない。放課後から学童保育所が終わるまでの間「のるーと」を活用できれば智恵文にも地域おこし協力隊として来てくれる要因になると思う。新しい対応をしてほしい。(智)

A 違う学校の児童との交流という意味ではとても良い提案。常任委員会でも議論・提案させていただきたい。



Q AIオンデマンドバスは現在107か所で運行していると聞いている。風連から名寄市立病院に通院している人が多く、要望があれば風連から名寄市立病院やイオンの前まで走ってもらえる方法は取れないか。(ふ)

A オンデマンドバス「のるーと」は、市内路線バスがドライバー不足で路線廃止になり市民の足確保のため運行することとなった。ご意見の風連名寄間、頻繁ではなくてもある程度定期的な運行の要望等、伝えていきたい。

Q 足跡があり連絡は入れてもなかなか対応してくれない。智恵文は山が近く熊がいて当然。独居の人に何かあってもわからないので、もう少し力を入れてほしい。(智)

A 8月は食害も出てくるので箱罌などの対応を所管に伝える。智恵文だから出て当たり前だと思っているわけではないことはご理解いただきたい。



数多くいただいたご意見を分野別にまとめました

との意見交換会開催要領について

Q 議会のホームページに市民との意見交換会の報告は出ているが、日程が出ていない。周知すべき。(よ)

A 議会のホームページでも「議会だより・かわら版」でも周知していたが見えづらい部分もあるので、今後はトップページの「議会からのお知らせ」に掲載する。

ヒグマについて

Q AI熱感知センサーカメラとは、ドローンのことか。具体的にどのようなセンサーなのか。(よ)



A ドローンではない。熱感知センサーでそこを通ったら撮影されるシステム。

Q 名寄市には箱罠はいくつあるのか。箱罠は、現在、使用しているのか。(よ)

A 箱罠は7基。設置個所は承知していないが、出没状況を見極めた対応をするものと承知している。

Q 東風連では、ほぼ毎日足跡がある。スイートコーンの収穫が始まるとさらに出没が増えると思う。委員会の中で重点的に考えてほしい。(ふ)

A 熱センサーで感知し、その後AIで熊かどうかを確認し、その動向について調べることができるようなカメラを設置すると聞いている。出没状況についてはしっかり確認させていただく。

Q 猟友会の人材育成も大切。対策を考慮し、そのための予算付けも必要と考えるが。(ふ)

Q 自衛隊退職者で銃経験者のハンター登用はできないのか。可能かどうかわからないが。(智)

A 有害鳥獣農業被害対策協議会では、狩猟免許新規取得者の助成事業を実施している。

A 法律を変え特例で免許を与えるとありえるが事実上不可能。人材不足は市町村では解決できない問題なのが現状。

市民

Q 本日、風連ではしご酒を行っている。先日も行政との懇談会と市民との意見交換会が日程が重複した。重複しないようにしていただきたい。(ふ)

A 来年度以降は情報共有しながら、時期をずらして進めていきたい。

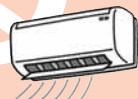


Q せっかくの場合だが今回参加が少ない。開催時期が悪く、農村地区は11月頃だと参加しやすい。議員の皆さんの都合もあると思うが、今後考えていただけるとありがたい。(智)

A 今回は全体的に参加者が少ない。行事と重なったり、議会に関心が薄くなったり、それ以外にも要因があるのかもしれない。次年度どういう形が相応しいか、改めて検証しなければならない。

子ども子育てについて

Q 南小学校にエアコン未設置なのは教室が多いからなのか、それとも今年は間に合わず来年になるのか。(よ)



A 単年度で全学校にエアコン設置は予算や業者の関係もあり困難。順次整備を進める。今年設置するのは名小、西小、東小、中名寄小。

Q 南小安心会議で冬季に登校が早い児童が外で待つ事例があるらしい。職員の配置ができず校長1人では安心が担保できなく開錠できないとのこと。改善に向けた取り組みをお願いしたい。(文)

A 議会でどうこうと一方的には言えない部分。機会を通じて協議させていただければと思う。



Q 小中学校の授業ではタブレットを使用し宿題等もデータ化していると思うが、学童保育所ではWi-Fiが無く、宿題ができない状況。Wi-Fi設置に関し議会で質問等をしているのか。(文)

A Wi-Fi未設置については認識不足で申し訳ない。AIドリルという良いものを導入しているのに、そこで使用できないのは課題。しっかり伝えていく。



Q まちづくり懇談会で小学生のヘルメット着用に関し質問をしたが、明確な回答が得られていない。市議会で過去にヘルメットに関し意見交換した経過はあるか。(文)

A 今回一般質問で、補助をしてでもヘルメット着用を進める提案をした。検討するとの回答で、何らかの形として出てくるものと認識している。

Q 保育士不足と聞いた。新しい保育所「あいあい」では待機児童がいるようだが、市立大学があるにもかかわらず応募がないのか。それとも残る人がいないのか。(ふ)

A 保育士不足で行政も保育士採用に苦慮している。市内就職で奨学金返済を支援する制度も整備したので徐々に増えていくのではないかと。名寄に残るよう働きかけをしていきたい。

Q 18歳までの医療費無償化、保育士確保等、議会の中で議論があると思うが、子育て支援策について教えてほしい。(ふ)



A 18歳までの医療費無償化は今年の10月1日から始まる。市立認定こども園では紙おむつ処分事業で、使用済紙おむつは持ち帰らず施設で処分する取り組みもスタートしている。

◆ 町内会の加入について

要望 最近、マンションが増えているが、町内会に入ってくれない。市の職員であるなら、町内会に協力するよう働きかけていただきたい。

答 豊栄区町内会は加入率70%程度で、減少傾向にある。加入している市の職員はみんな役員を担っている。市の職員に強要するわけではないが、町内会に加入いただくことで、地域コミュニティをしっかり支えていただくことが重要だと思うので、しっかりと伝える。

◆ 道営住宅について

要望 空き家になっている道営住宅が通学路にあって、危ないから壊してほしいと前から言っているが、壊されていない。冬は危険なのでお願いしたい。

答 道営住宅のことなので、市で何ができるか難しい。

◆ 都市計画の変更に伴う住民説明について

要望 コンパクトシティ化に伴い、都市計画区域が変わってくと思う。対象地区の住民に対しては、説明会を必ず開くようにしてほしい。

答 行政として住民説明等をしっかりすべきというご意見ということで、きちんと伝える。

◆ サバイバルゲームについて

問 名寄市でサバイバルゲームが開催されると、テレビの深夜帯のCMでやっているが、これは市として容認しているのか。

答 市がCMをしているわけではない。サバゲーは全道、全国にかなり愛好者があり、名寄もサンピラー温泉の駐車場にサバゲーができるスペースを確保している。民間、3セクの振興公社の関わりなので、容認していないということにはならないと思うが、名寄にたくさんの愛好者も来るので、交流人口の拡大に資する取り組みという認識はあるということになる。

◆ 日本語教室について

意見 今後、外国人材は介護施設などで増えてくると思う。外国人が地域の方と共生し、職場でもコミュニケーションが取れ、安心して住める環境ができれば良いと思う。そういうところに予算をつけてほしい。

答 今後、市としてもそういったことを検討していくと思う。いただいたご意見は伝えていきたい。

◆ 名寄体協・風連体協・Nスポの合併について

問 名寄体協・風連体協・Nスポの合併はどうなっているのか。議会としてどこまで聞いているのか、支障がない部分で説明してほしい。

答 議会への報告は今のところなく、今まさに細かい部分を協議しているところだと思う。方向性として、一つにまとめるというところは変わっていないと思っている。

◆ 市営住宅について

意見 市営住宅をもう少し利便性の良いところに建設してほしい。

答 市営住宅は、国の交付金事業により整備することになるが、既存の市営住宅に空室がある中、新築で整備することは難しく、どうしても既存住宅の改修になってしまうのが現状。ただ、市も市民の足を確保するため、デマンド交通など取り組んでいる。財政と市民の足と住環境をそれぞれ配慮しながら事業を進めていることをご理解いただきたい。



◆ 高齢者事業センターについて

- 問** 解散する高齢者事業センターも人がいないなどの理由だと思うが、ピヤシリ大学のよう
に存続することはできないか。
- 答** 高齢者事業センターについては、本年4月
の同センターの定期総会において、令和6
年度末をもって解散することが正式に決定
している。



◆ 空き家について

- 問** 0円住宅とか空き家バンクがあると思うが、
個人で修理して住んでくださいというもの
なのか。
- 答** 名寄では現在1件のみ空き家バンクで登録
されているが、住む場合は個人で修理する
ことになる。

◆ 電子地域通貨について

- 問** ヨロカが今、どの程度使われているのか教
えてほしい。
- 答** チャージとポイント合わせて3億円。

◆ カラスの駆除について

- 問** カラスの鳴き声がうるさいし、ふんも汚い。
カラスを何とかしてほしい。高木の伐採を
進めてほしい。
- 答** カラスの被害があった場合は、市役所に通
報し、対応してもらう。木の伐採について
は、賛否両論があるので難しい。

7月9日(火) 名寄市民文化センター 参加者 10人

◆ 地域通貨について

- 要望** 高齢者にどのように地域通貨を理解しても
らうか、市に研究してもらえよう、議会
としても何か名案を出すなど、考えていた
だきたい。
- 答** 行政や議員にもPR不足の部分がある。行
政にも伝えていくし、議員の方もしっかり
話をしていきたい。

◆ 中心市街地の活性化について

- 問** コンパクトなまちづくりについてわからな
いわけではないが、将来的な中心市街地の
活性化に対する計画が明らかにされないこ
とに違和感を感じる。わかる範囲で教えて
ほしい。
- 答** 今回の一般質問で、中心市街地活性化の基
本計画を作ったらいいいのではないかと質問
させてもらった。答弁では、計画策定の予
定はないということだったが、今後議論を
深めていく中で、必要性について検討して
いくとの答弁もあった。どのような形で将
来的なまちづくりのビジョンが示されるの
か注視していく。

◆ 老人クラブのバリアフリー化について

- 要望** 第2老人クラブはバリアフリー化されてい
ないので、車椅子でも参加できるようにし
ていただけるとありがたい。それに伴い、
車椅子1台を置いていただけるとありがた
い。
- 答** 年数経っているので補修するのか、老人ク
ラブの活動にもよるが、今後、老人クラブ
のあり方というところを、まず検討してい
かなければいけないのかと思う。ただ、そ
ういったご意見は担当に伝える。

◆ デジタルを利用した情報発信について

- 意見** 意見交換会などの情報発信は、紙ではなか
なか多くの人に知ってもらうのは大変難し
い。議会だよりも、やりましたとかの報告
の中身で、細部までのことはできていない。
名寄市のLINEはいろんな情報が入ってい
る。デジタルを利用した情報発信も必要で
はないか。
- 答** 若干のデジタル活用はしているが、もっと
活用できる部分は積極的に行って、前に進
めていきたいと思う。

◆ ヨロカの1万ポイント付与事業および地域通貨の周知について

問 受け取れなかった1万ポイントはどうなったのか。また、地域通貨について高齢者にどのように理解してもらうか。

答 1世帯当たりヨロカ1万ポイントを付与する事業だが、対象世帯の9割以上が受け取っており、ヨロカ（地域通貨）に対する一定の周知は図られたものと思っている。当該事業はすでに終了しており、受け取れなかったポイントは執行残となる。なお、ヨロカ（地域通貨）の周知については、今後も継続して取り組んでいく必要があると考えている。

◆ 名寄市議会に対する意見について

意見 ネットで議会を拝見した。緊張感が足りない。理事者の方に指導するぐらいの質問をしていかないと、第三者的な答弁で議会が終わっている。全く残念。

答 真摯に受け止めたい。理事者側の答弁と質問する議員の答弁がかみ合わない部分が多いのは認識している。良いように変わっていくよう努力したい。

◆ 議員のタブレット端末について

問 議員が使用しているタブレット端末は、支給品なのか、自前なのか。通信費はどうか。

答 タブレット端末は、市から貸与されている。通信料は、半分を実費負担として議員が負担、半分を公費で賄わせていただいている。

◆ 行政監視について

意見 学校関係、大学、高校、図書館、病院関係、街中の古いビルの解体など、いろいろ答弁はあるが、市民にはどんなことをやっているのかわからないうちにバラバラにやっていて、まとまっていない。今後もバラバラにやられる可能性があるかと危惧。もっと厳しく、行政について緊張感を持って監視しなければならないと思っている。

答 今、名寄市公共施設等再配置計画の中で、公共施設等の見直しということで順次進められている。都市機能誘導区域という形で、できるだけ建物を集めていく。旧ミマツビルは国の補助金、市の負担金、まちづくり会社などの負担で解体をしていくことで進められている。東病院の移転は、吉田病院の北側駐車場を候補地として検討されている。図書館は将来の人口などを加味し、公共施設の単体ではなく、いろいろ絡み合わせた複合施設という形の中で進められている。

◆ 花の提供について

問 今年、市から花をもらって植樹樹に植えた。来年も継続して、提供してもらえるのか。

答 継続できると思うが、町内会から要望を出してもらうのが良いと思う。



◆ 名寄出身の学生に対する支援について

問 名寄から地方に出て行ったお子さんに戻ってきてもらうための支援とか、今後、コロナ支援以外で何か考えているか。

答 名寄出身者に限った事業ではないが、今年度から市内企業に就労した方で、市内に住民票がある方に奨学金の返済を支援する事業がスタートしている。

◆ 名寄市立大学独立行政法人化について

意見 大学の自治という言葉を含めて、なかなか前に進まない部分もあった。ここは市長の決意をもって、大学学長を含め大学側と議論を深めてもらわないと、大学全体には浸透しきれない部分があるかもしれない。独立行政法人化することに賛成の立場でいるので、今後進めていただきたい。

◆ 市民農園について

問 80区画ある市民農園だが、20区画ぐらいしか使われていない。草もひどい状態で、今後、借りる人がいなくなるのではないかという状況。市として、あの農園をそのまま貸していくのか。

答 4分の1ぐらいしか使われていないということであれば、非常に問題だ。それが草の問題なのかを含めて、しっかり行政と対応していきたい。



◆ 図書館について

問 図書館は今のままではまずいのか。中身を考えないで、何か箱物を作ればいいというのか。今の図書館の使用頻度など細かなデータなどにとって、しっかり勉強した中で進むのか。

答 所管は視察等にも行って十分把握されていると思うが、今後検証していく複合機能を持つ図書館についてはいろいろ調査しながら、今後名寄に合った形のものを作っていくように考えている。

◆ 議会でのやりとりについて

意見 何度か議会を傍聴したことがあるが、つまらなくて行くのをやめた。この前、町内会長と市との懇談会があり、質問をしたら、よくぞ聞いてくれましたという顔でいろいろ説明してくれ、すごく有意義な懇談会だった。ほかの会長さんとのやり取りも素晴らしかった。あのやり取りが議会にもあれば、また議会を見に行きたいと思っている。

答 一つずつ積み重ねていかなければならないと思っている。いただいた貴重なご意見は議員全体で共有し、今後生かしていきたい。

◆ 株式会社まちづくり名寄との連携について

問 株式会社まちづくり名寄、これは行政とどういう連携をもってやっているのか。

答 公共施設なり、中心市街地活性化に向けて、行政では難しい部分をまちづくり会社が中心となって進めていっていただく。行政とまちづくり会社の関係性については、今後とも確認する機会を持っていきたいと思う。

問 まちづくり会社は民間会社だが、行政で誰が役員として入っているのか。

答 入っていない。

7月11日(木) 智恵文多目的研修センター 参加者6人



◆ ふるさと納税について

- 問** 名寄には日本一のスイートコーンとアスパラがある。市の財政を助けるために、もう少し何かできないか。
- 答** 今年度から新たに中間事業者を選定し、PR強化に取り組んでいる。

◆ てくTECH事業について

- 問** てくTECH事業でヨロカポイント 1日100円付いていたが、1日でどれくらいかかっていたのか。
- 答** 1日約2,000人。2,000人の100ポイントだから1日20万円。

◆ ひまわり畑の観光客について

- 問** 以前、智恵文地区でひまわり畑を作っていて、何年も前に辞めたのに、未だに見に来る人が多い。市のホームページに掲載はしていないと思うが、どうなっているのか。
- 答** 検索したら、過去のそういった写真が残っていて出てくるのかもしれない。

◆ 草刈りについて

- 問** 昨年の方は丁寧にしてくれたが、今年は雑。技術の向上を図ってもらうよう指導してほしい。
- 答** 人手もいない中で、上手になるには年数もかかるという部分はご理解いただきたい。ただ、そういったご意見があったことは所管に伝える。

7月12日(金) ふうれん地域交流センター 参加者19人

◆ 介護施設の待機状況について

- 問** 清峰園、しらかばハイツのそれぞれの待機者の人数を教えてください。
- 答** 現在、清峰園で112名。しらかばハイツで75名。ただ、重複申し込みがあるので、それを除くと両方で120名と説明を受けた。市は今後、待機期間短縮に向け、できる限り介護士の状況や外国人登用に向け、検討している。

◆ 名寄市をPRするために

- 提案** 名寄には名寄を発信しているYouTuberがいない。例えば、新規就農者にYouTubeを始めてもらい、名寄市をPRしてもらう。そのためのYouTubeに関わる機材を補助するとか、機材を市が購入して貸し出すとか。1アイデアとしての提案。
- 答** 可能性としてゼロではないと思うので、いろんなところで今のご意見をお知らせして探っていきたいと思う。

◆ 新規就農者の基準について

- 提案** 国もそうだが、名寄市では新規就農者を45歳までとしている。現状、農業者が減り、若い方を募集してもなかなか集まって来ない。農業者を確保し、農家の減少を防ぐためにも60歳ぐらいまで幅を引き上げる試みをしてはいかがかという、提案。
- 答** 名寄市の条例では、新規就農者が仕事を覚え、年金に繋がるぐらいの就農期間を想定し、逆算して新規就農者の年齢を設定しているということであるが、担当者に伝えたい。

◆ 名寄市市史編纂について

- 問** 令和8年に刊行される名寄市市史編纂だが、冊子として発行するのか。デジタルアーカイブにして市外の方にもどんどん発信するなど、デジタル化を推進していくべき。
- 答** 有料だが、冊子のほかにDVDで発行予定。

◆ 名寄市議会常任委員会の数について

- 問** 名寄市議会常任委員会が、3体制から2体制になると新聞に出ていた。今後どうなっていくのか。
- 答** 議長は委員会から外れるので、実際は15人で5人ずつ3常任委員会を運営していた。1名が辞職し、1つの常任委員会が4人で非常に厳しい状況の中で運営をしているため、来年4月1日から2常任委員会に変更することとなった。

◆ 介護士不足について

- 問** 清峰園で外国人が雇用されたと聞き、良かったと思う。ただ、まだ介護士が足りないのではないかなと思うが、何か手立てというか、支援というか、そういうことは行っているのか。
- 答** 恐らく外国人材については再度増やしていく。いろんな人材を集める手立ては取っている。

◆ 名寄サンピラー温泉について

- 意見** 名寄サンピラー温泉の収益が上がらないと言うけど、上がる方法を考えないとだめ。経営努力が非常に足りないと思う。市民が利用できるような方法で考えてほしい。
- 答** いろいろな面で意見を伺わせていただいている。いただいたご意見も、あらゆる機会を通じてお話をさせていただきたいと思う。



◆ 市立病院の待ち時間について

- 問** 市立病院は予約制なのに、未だに待ち時間が長い。今後、高齢化の中で、医療体制とこのをどう考えているのか。
- 答** 医療スタッフの減少というのも問題になってきて、そういう人不足もあり、お待たせしている部分にも繋がっているのかと考える。東病院を街中に持つてくることによって、市立病院の患者さんも東病院に行きやすくなるので、市立病院の混雑も緩和されるのではないかという背景で、東病院の建て替えについて検討がされている。

◆ 風連商品券の使用期限について

- 問** 風連では再度商品券が発行されることになった。ただ、使用期限が半年となっていて期限が短い。なぜ期限が半年なのか、もしわかれば教えていただきたい。
- 答** 財務局に届け出をしないで発行できる期間が6か月。商工会の方に確認をしてみたいと思うが、その部分が影響していると思う。

◆ 士別名寄間の高速道路工事の進捗状況について

- 問** 士別から多寄方面については結構進んでいるように見える。工事の進捗状況や開通時期などお聞きしたい。開通したら道の駅の来客が減ることが予測されるが、それについて何か話し合いはあったのか。
- 答** 具体的な話は聞いていない。以前、経済建設常任委員会と風連商工会で懇談の場を持たせていただいた時も、要望も含め発言していただいた。大事に検討させていただかなければいけないと思っている。

◆ エアコンの設置について

- 要望** 地域交流センターは老人クラブで使用している。暑いのでエアコンをつけてほしい。

市民との意見交換会を終えて



名寄市議会議長
山田 典幸
やま だ のり ゆき

市民との意見交換会を終えて、一言ご挨拶を申し上げます。

名寄市議会では、議会基本条例に基づき市民への説明責任と市民意見を聴取して、議会活動に活かすことを目的に、毎年2回、市民との意見交換会を実施することとしております。

今回の意見交換会は議員を2班に分け、市内4会場において実施し、合わせて41人の市民の方にご参加をいただきました。市政全般にかかわる意見や要望をはじめ、議会に対する提言などもいただきました。改めてご参加いただいた皆様に心からお礼を申し上げますとともに、いただいた意見、要望などを真摯に受け止め、今後の議会活動に活かしてまいります。

意見交換会終了後、議会全体で実施報告会を開催し、議員間で情報共有を図りました。参加者が年々減少していることをはじめ、現状の課題を検証し、次年度の開催に向けて内容、時期、手法など、意見交換会のあり方を改めて協議するよう議会運営委員会へ要請をいたしました。

今後もより良い形で市民の皆さんとの意見交換や対話の機会を積極的に作り、多様な意見を把握し政策形成につなげ、議会としての役割を果たせるよう取り組んでまいります。引き続き議会に対し、多くの意見をいただきご指導くださいますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

8月19日 実施報告会を開催、議員間で情報共有を図る

ご参加いただいた皆さんからは、議会運営に対するご意見をはじめ、地域課題など多くのご質問・ご意見・ご要望などをいただきました。

全議員による実施報告会を開催し、議員間の情報共有および共通認識を図りました。



8月21日 市長に実施報告書を提出

いただいたご質問・ご意見・ご要望などについては、正副議長と議会運営委員会正副委員長で内容を精査し、市長に「市民との意見交換会実施報告書」として提出いたしました。

議会としても提言・要望等として各所管にも周知・対応等についてご検討いただくようお願いしました。



記載されている内容は、参加者からいただいたご意見などを記載していますが、1か月以上が経過しているため、現状に合わない意見などもあることをご承知おきください。



名寄市議会
ホームページ

詳しい議会活動は、議会ホームページでご覧いただけます



令和 6 年度「市民との意見交換会」アンケート結果

※回答内容につきましては、紙面の都合上、自由記載を中心に記載しております。

問 あなたの年齢は？

- ①20代(0人) ②30代(1人) ③40代(4人) ④50代(8人)
⑤60代(8人) ⑥70代(14人) ⑦80代以上(4人) 未回答(0人)

問 あなたの性別は？

- 男(29人) 女(10人) 未回答(0人)

※ 今後、市民との意見交換会について改善すべきことがあればお書きください。

- ▶SNSで意見や質問はできるのか。
- ▶休憩をとってでも、もう少し時間がほしい。
- ▶人数が少ない。(5件)
- ▶ほかのイベントと重ならないようにチェックしてほしい。
- ▶若い方の参加がなかったので呼びかけてほしい。(大学生等、LINE等)
- ▶参加者の意見は結構だが、もう少し単刀直入に話したら良いと思う。
- ▶回数を増やしてほしい。
- ▶議会報告をもう少し分かりやすく説明してほしい。
- ▶今回初めての参加だったが、もっと自分が関心を持ったほうがいいと思った。若い人たちが使うSNSのツールも使って10代、20代の意見を吸い上げられればいい。

※ 議会に対してご意見等があれば、自由にお書きください。

- ▶議会質問で議員が事業等担当職員に事前に確認しているデータだけを質問しているが、自分が活動していないことを自ら表現している。データについて改善点などを質問すべきであり、議会でこのような質問をしていると私はパフォーマンスにしか見えない。
- ▶議会を見学してみたい。
- ▶大体こういうものかなと思った。(市民との意見交換会)
- ▶いろいろ勉強していることが分かった。
- ▶これからもアンテナを張りめぐらし市民のために活動してほしい。市民の代わりに行動を！
- ▶真剣にやっていると認める。報告文書よくできている。
- ▶いつも有難うございます。今日は有難うございました。
- ▶4人の参加者しかいなく雑談も多かったが有意義な交換会だった。
- ▶クマ問題についてはこれからお盆に向け墓参りもあるかと思う。お供えは必ず持ち帰る、ごみは置かないなどの周知が肝かと思う。